

教科(科目)	国語（現代の国語）	単位数	2単位	学年(コース)	1学年
使用教科書	第一学習社『高等学校 標準現代の国語』				
副教材等	尚文出版『常用漢字ダブルクリア 四訂版』・大修館書店『明鏡国語辞典 第三版』				

1 学習目標

言語活動を通して物事を的確に理解し、ものの見方・考え方を深め、効果的に表現する能力を育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。
- (2) 論理的に考える力、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- (3) 言葉の価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会と関わる態度を養う。

2 指導の重点

進路希望が多岐にわたること、成人年齢の引き下げにより在学中に成人になることを考慮して、

- ①基本的な言語活動の習得を重視し、常用漢字の習得、適切な言葉の使い方の習得を目指す。
- ②積極的に他者とコミュニケーションを図る態度を養う。

3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけている。	各領域において、論理的思考力、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者と伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通して積極的に他者や社会と関わることで自分の思いや考えを深め、言葉の価値に対する認識を深め、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使うことができる。

4 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけている。	各領域において、論理的思考力、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者と伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通して積極的に他者や社会と関わることで自分の思いや考えを深め、言葉の価値に対する認識を深め、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使うことができる。
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・定期考査、小テストの分析 ・授業の取り組み（出席状況、授業態度、音読、漢字学習など）の観察 ・ワークシート等の提出物の内容の確認などから評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・定期考査、ワークシートの分析 ・授業の取り組み（出席状況、授業態度、発表や討論など）の観察 ・ワークシート等の提出物の内容の確認などから評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ワークシートの分析 ・授業の取り組み（出席状況、授業態度、発言や討論など）の観察 ・ワークシート等の提出物の内容の確認などから評価します。

学習計画（その1）

月	単元名	授業時数 と領域	教材名	学習活動(指導内容)	評価の 観点	評価方法
4	世界を広 げる	5「C 読 むこと」	「なぜ本を 読むのか」	<ul style="list-style-type: none"> ・常用漢字を的確に読み書きし、文中の語句の意味を理解している。 ・読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深めている。 ・読書の効用について積極的に考え、学習課題に従ってまとめることができる。 ・「図書館オリエンテーション」を通して、図書室の適切な使い方を理解し、学習活動に生かそうとし、読書に親しむ態度を養おうとしている。 	a b c c	授業態度 ワークシートの取 り組み、提出 発表のようす 定期考査、小テス ト
5	話して伝 える	5「A 話 すこと・ 聞くこ と」	「話し方の 工夫」	<ul style="list-style-type: none"> ・相手により伝わりやすい表現方法を理解し、表現に生かしている。 ・話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に従って積極的に話し合うことができる。 	b c	授業態度 発表・話し合いの ようす ワークシートの取 り組み、提出 定期考査、小テス ト
5 6	人間と文 化	15「C 読 むこと」	「水の東西」	<ul style="list-style-type: none"> ・常用漢字を的確に読み書きし。文中の語句の意味を理解している。 ・東西の文化の対比関係を用いながら、日本文化の特徴について論じる叙述の方法を理解している。 ・情報を対比させながら論理が展開する評論を読み、学習課題に従って論理の展開を理解している。 	a b c	授業態度 ワークシートの取 り組み、提出 定期考査、小テス ト
7	話して伝 える	5「A 話 すこと・ 聞くこ と」	「スピーチ で自分を伝 える」	<ul style="list-style-type: none"> ・「私がか大切にしているもの」について、自分の考えを相手にわかりやすく話して伝えている。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して適正に評価しようとしている。 	b c	授業態度 発表・聞き取りの ようす ワークシートの取 り組み、提出 定期考査、小テス ト
8 9	社会と人 間	10「B 書 くこと」	「人はなぜ 仕事をする のか」	<ul style="list-style-type: none"> ・常用漢字を的確に読み書きし、文中の語句の意味を理解している。 ・仕事の本質について理解し、職業観を深めている。 ・自分の考えが的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫している。 	a b c	授業態度 ワークシートの取 り組み、提出 発表のようす 定期考査、小テス ト

学習計画（その2）

月	単元名	授業時数 と領域	教材名	学習活動(指導内容)	評価の 観点	評価方法
9 10	生活の中 の表現	10「A 話 すこと・ 聞くこ と」	「法律の改 正に関わる 文章を読み 比べる」	<ul style="list-style-type: none"> ・改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解し、まとめている。 ・法律文を読み比べてまとめたことを、発表して意見を共有することができる。 	b c	授業態度 発表のようす ワークシートの取 り組み、提出 定期考査、小テス ト
11 12	書いて伝 える	10「B 書 くこと」	「書き方の 基礎レッス ン」 「実用的な 手紙文の書 き方」	<ul style="list-style-type: none"> ・常用漢字を的確に読み書きしている。 ・表記や表現の基本を理解し、適切な文章を書いている。 ・手紙文の形式に則って手紙を書いている。 ・相手に情報を適切に伝える手紙文を書いている。 	a b a b	授業態度 ワークシートの取 り組み、提出 定期考査、小テス ト
1 2 3	現代と社 会	10「B 書 くこと」	「黄色い花 束」	<ul style="list-style-type: none"> ・常用漢字を的確に読み書きし、文中の語句の意味を理解している。 ・文中の情報を相互に関連づけて、内容を理解している。 ・戦争や紛争について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書いている。 	a b c	授業態度 ワークシートの取 り組み、提出 発表のようす 定期考査、小テス ト

計 70 時間 (50 分授業)

※ 領域ごとの授業時数合計

領域ごとの 授業時数合計	A「話すこと・聞くこと」 20 時間	B「書くこと」 30 時間	C「読むこと」 20 時間
-----------------	-----------------------	------------------	------------------

6 課題・提出物等

- ・授業で活用したワークシートは必ず提出してもらい、その内容等で「主体的に学習に取り組む態度」を評価します。
- ・毎時間、尚文出版『常用漢字ダブルクリア 四訂版』を使って漢字を学習します。小テストを実施して、漢字の習得状況の評価します。

7 担当者からの一言

「現代の国語」は、皆さんが社会生活を送るうえで必要となる国語の能力を育成する科目です。特に日常生活で必要となる常用漢字の読み書きや適切な表現のしかたなどの基礎的な事柄はしっかりと身につけましょう。授業ではワークシートを使って学習を進めますが、発問に対する意見や話し合い、発表などを通して考えたことや理解が深められた事柄などもワークシートにまとめます。積極的に授業に臨み、毎時間を自己の成長につなげられる有意義な時間にしてください。(授業担当者)